

グループホーム「もちのき・ゆいまーる」 議事録

項目	令和7年度地域連携推進会議
日付	2025年12月4日(木)
場所	グループホーム「おりーぶ」
報告者	木屋(施設夜間担当)
出席者	金納様(ご利用者とそのご家族)・松尾様(評議員)・伊藤様(八女市役所福祉課) 中島善成(施設長)・木屋優花(施設夜間担当)・前山稜(施設夜間担当)

1. 開会・本会議の趣旨説明

- 見学の省略について：現在、入居施設でインフルエンザが発生しているため、感染拡大防止の観点から、予定していた施設内見学は省略し施設外見学のみ実施。
- 自己紹介：(出席者による自己紹介を実施)

2. グループホーム「もちのき・ゆいまーる」活動報告(木屋)

(1) 施設概要と提供サービス

項目	詳細
設立	平成19年3月
類型	介護サービス包括型(全4類型中)
サービス	食事、入浴、排泄介助、日常生活の相談。夜間・休日にも職員が常駐しサポート。

(2) 入居状況・利用者層(定員増の報告)

項目	現行定員	来年1月以降の定員
定員(計)	16名(男性11名、女性5名)	17名(男性12名、女性5名)
年齢層	20代~70代	
障害種別	精神、知的、身体障害 (※発達障害、難病の方は受け入れなし)	
日中活動	生活介護、就労継続支援(A型/B型) 一般就労など多様。	

(3) 職員配置・料金

- **職員配置**： 管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員。
- **料金**： 家賃 28,000 円（大半が補助対象）、食費は記載通り。
 - 水道光熱費：5,500 円＋個人メーター分。
 - 金銭管理費：1,000 円（希望者）。

(4) 生活支援の取り組み（食事・自立衛生・服薬・研修）

項目	取り組み詳細
食事面	* 夕食は世話人による手作りに変更（以前は湯煎）。朝食は宅配＋手作りおかず1品。* 季節の料理や多国籍料理を取り入れ、会話の促進と 完食率 の向上に寄与。* 細かく刻む、ペーストにするなどの工夫で、苦手な食材の克服を支援。* 毎月の体重測定データを看護師と共有し食事量を調整。
自立・衛生面	* 「自分でできることは自分で」を基本方針とし、洗濯、掃除などを支援。1日20分の掃除時間を設け、自室および共用部分（トイレ、廊下など）を分担。体験入居時に洗濯機の使い方、干し方などを指導し、 生活スキルの定着 を支援。世話人による自室の換気・清掃、週2回（月・金）の共用部の詳細清掃を実施。
服薬管理	* 看護師と連携した「服薬セット」を事務室で管理。夜勤職員と看護師によるダブルチェックを徹底。* 自己管理者の服薬も、朝と寝る前に必ず確認。
虐待防止	年2回（5月、12月）の職員総会で、虐待防止委員会によるアンケート、話し合い、対応の 文書化・全体共有 を実施。
ヒヤリハット	状況を振り返り報告書を作成。協議内容は全体周知し 再発防止 に努める。
感染症対策	* 利用者で感染症（インフルエンザ、コロナなど）の疑いがある場合は、ホーム側で通院対応。* 発生時は看護師と相談の上、職員全体に周知し、感染拡大を防ぐ。* 総会で嘔吐物処理方法などを実習し、 マニュアル を作成済み。

(5) イベント・地域連携

- **イベント：**
 - 月に1回実施（室内：カラオケ、調理 / 施設外：ラウンドワン、マリナーズワールドなど）。
 - 昨年は初めて**大分へ1泊旅行**を実施。
 - 近隣のグループホーム（アリヴィオ）と合同で、年に3回ほどイベントを実施。
- **移動支援：**ホーム側で通院、移動支援（個別外出、日用品購入など）を実施。
- **地域連携：**近くのコンビニやパン屋などをイベントで利用し、地域との交流を図っている。

3. その他

- **生活スキルの自立支援について：**
 - 一部の家庭では「すべてやってほしい」という要望もあるが、施設としては「できるところは少しでもやれるように頑張りましょう」というスタンスでアプローチしている。
 - （ご家族からは、帰省時に自立が確認できたとの感謝の言葉があった。）
 - **イベントの企画・費用について：**
 - 利用者の日中活動場所や活動時間がバラバラなため、イベント企画や日程調整に難しさがある。
 - 夏祭りなどは楽しみにされているが、周辺環境の問題や天候不良で中止になる場合がある。
 - 費用負担が増加傾向にあり（以前の2万円以下から現在は4～5万円程度）、ご家族の経済的負担も考慮が必要。
 - **BCP（事業継続計画）について：**
 - 年に1回以上、職員全体で研修を実施。
 - 自然災害や感染症発生時にも重要な業務を継続・早期復旧するための体制、基準を文書化し、マニュアルを作成している。
-

4. 質疑応答・総評

発言者	要旨
金納様(利用者) ご家族様)	* 感謝と評価:安心して預けることができている。本人少し浮き沈みがあるが、何かあっても相談しやすい。家族以外とのイベントは別の楽しさがあるといいと思う。グループホームを利用しているご家族と交流できるイベントがあると嬉しい。
金納様(利用者)	グループホームイベントが楽しい。今月の合同イベントも楽しみで、去年の1泊旅行が1番楽しかった!
報告者(中島)	* 物価高騰下でのイベント企画における費用負担の軽減策、および日中活動が異なる利用者への参加機会確保策の検討をしていきたい。
伊藤様(八女市 役所福祉課)	日中別の事業者で働いている方同士で話せることは利用者様がいい刺激になっているのではないかと。今後色々なことにチャレンジしてほしい。
松尾様(評議員)	利用者様に応じて職員が柔軟に対応していることが素晴らしい。

4. 閉会

- (会議終了後、希望者には建物の外観を見学していただく。)
-